

平成29年6月16日

台湾・財団法人中央畜産会との定期情報交換会の概要について

独立行政法人農畜産業振興機構

このたび、独立行政法人農畜産業振興機構（ALIC）は、台湾・財団法人中央畜産会（NAIF）と定期情報交換会議を開催しました。

本会議は、日本および台湾の畜産をめぐる情勢等について意見交換を行う場として、原則として毎年度交互に開催しており、今回で8回目となります。

- 1 日時：平成29年6月7日(水) 9時30分～12時00分
- 2 場所：独立行政法人農畜産業振興機構
- 3 出席者：
NAIF 黄金城（董事長）、邱創進（執行長）、王旭昌（副執行長）
ほか
ALIC 宮坂亘（理事長）、近藤康子（副理事長）、小林博行（総括理事）
ほか

4 主要議題と概要

宮坂理事長と黄董事長の挨拶の後、ALICから日本の畜産生産と施策の動き、畜産物におけるブランド構築と品質管理などについて説明を行うとともに、NAIFから、台湾の畜産物の輸出戦略と品質管理の推進などについて説明が行われ、これらについて、意見を交換した。

(1) 「日本における畜産物の需給と政策の動き」

- ・ ALICから、日本における最近の畜産物需給状況とブランド構築の取組や最近の政策の動きについて説明。

- ・ N A I Fからは、特に畜産物の価格変動に対する日本の対策について強い関心が示された。

(2) 「台湾の畜産品の輸出戦略と品質管理の推進」

- ・ N A I Fから、台湾畜産物の輸出促進戦略と付加価値化の取組について説明。
- ・ A L I Cからは、台湾の伝統市場とトレーサビリティの確保のための取組との関係などについて、見解を聴取。

— お問い合わせ先 —
調査情報部国際調査グループ
担当者 木下・木田
電話 03-3583-9534
FAX 03-3584-1246